

働きがいのある 働きやすい職場をつくろう!!

～「働き方改革」のための支援策の紹介～
(説明会、助成金、イベント情報等)

◇なぜ「働き方改革」が必要なのでしょう？

◇働き方改革(魅力ある職場づくり)支援メニューのご案内

- 1 我が社の**現状を把握**し、課題を見つける
- 2 **相談**をする、専門家の**派遣**を受ける
- 3 働き方改革の取り組みの**ノウハウ**や**好事例**を知る
- 4 **助成金**を利用する
- 5 **イベント**情報



みやざき働き方改革推進会議(事務局:宮崎労働局雇用環境・均等室 Tel.0985-38-8821)

<構成員>

宮崎県経営者協会 宮崎県商工会議所連合会 宮崎県商工会連合会 宮崎県中小企業団体中央会
宮崎県中小企業家同友会 日本労働組合総連合会宮崎県連合会 宮崎県工業会 宮崎大学
宮崎県農業協同組合中央会 宮崎県森林組合連合会 宮崎県漁業協同組合連合会 宮崎県銀行協会
宮崎県信用金庫協会 全国健康保険協会宮崎支部 九州経済産業局 宮崎県産業振興機構
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部宮崎職業能力開発促進センター 宮崎県社会保険労務士会
宮崎県産業保健総合支援センター 南九州税理士会宮崎県連合会 宮崎県 宮崎労働局

◇ なぜ「働き方改革」が必要なのでしょう？

我が国は今、急速に少子高齢化が進んでおり、労働力人口の減少が見込まれています。

このような中で、経済を持続的に発展させるためには……
働きたいと希望する方すべてが活躍できるようにするとともに
働く人一人一人の生産性を高めていくことが不可欠です。

しかし、働く現場ではさまざまな問題があります。これを見直していこうというのが「働き方改革」です。

例えば……

「長時間労働」が問題です
長時間労働は、健康の確保を困難にします。また、仕事と家庭生活との両立を困難にし、少子化の原因や、女性のキャリア形成を阻む原因、男性の家庭参加を阻む原因ともなります。

長時間労働を自慢するかのような風潮が蔓延・常態化している現状を変えていきましょう

長時間労働を是正すると、ワーク・ライフ・バランスが改善し、女性や高齢者も仕事に就きやすくなり、労働参加率の向上に結びつきます。時間当たりどれだけの成果をあげるかに意識が向かい、労働生産性向上につながります。

「正規・非正規の不合理な処遇の差」が問題です

正規・非正規労働者の間に不合理な処遇の差があると、「非正規」労働者は正当な処遇がなされていないという気持ちとなり、頑張ろうという意欲をなくしてしまいます。

正規・非正規間の問題となる格差を是正していきましょう

正規と非正規の理由なき処遇の差を埋めていくと、働く人の頑張ろうという意欲を引き出すことができ、それによって労働生産性の向上が期待できます。

1. 我が社の現状を把握し、課題を発見する

○労働時間や休暇について自己診断できる「働き方・休み方改善指標」<http://work-holiday.mhlw.go.jp>を活用して、問題点や課題を発見し、対策を検討してみましょう。



2. 相談をする、専門家の派遣を受ける

相談内容	相談機関名	相談内容	相談機関名
<ul style="list-style-type: none"> ・36協定を含む労働時間全般について ・変形労働時間制などの労働時間に関する制度の導入について ・長時間労働削減に向けた取組みについて ・時間外労働の上限規制について ・労働基準法の改正内容について ・同一労働同一賃金ガイドライン案に沿った労務管理の手法を知りたい ・勤務時間の変更や変形労働時間制を採用したい ・テレワークを導入したい ・従業員の定着せざるいい人材が集まらない。 ・年次有給休暇を取得できるような職場にする方法を知りたい ・個々の従業員の事情に配慮した労務管理について知りたい ・働き方改革がよくわからないので教えてほしい ・従業員の能力を適正に評価する仕組み（人事評価制度の作成等）を知りたい ・労働条件の明示（就業規則、賃金規定の見直し等）を知りたい 	<p>※労働時間相談・支援コーナー (県内すべての労働基準監督署内) 宮崎署 ☎0985-29-6000 延岡署 ☎0982-34-3331 都城署 ☎0986-23-0192 日南署 ☎0987-23-5277 月～金8:30～17:15(祝日除く)</p> <p>※みやざき働き方改革推進支援センター (厚生労働省委託事業) ☎0120-975-264 月～金9:00～17:00(祝日除く)</p> <p>宮崎県よろず支援拠点((公財)宮崎県産業振興機構) ☎0985-74-0786 月～金8:30～17:00 土・日・祝日10:00～17:00</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康経営について知りたい ・社員に生産性向上につながる研修を受講させたいが、どのような研修メニューがあるのか知りたい。 ・子育て世代の支援制度を知りたい ・妊娠・出産期の女性労働者への支援制度を知りたい ・介護をする労働者の離職防止のための対策を教えてください ・IT化をするための助成制度を知りたい 	<p>全国健康保険協会宮崎支部 ☎0985-35-5364 月～金8:30～17:15(祝日除く)</p> <p>(独) 高齢・障害・求職者支援機構宮崎支部ポリテクセンター宮崎(生産性向上人材育成支援センター) ☎0985-51-2381 月～金8:45～17:00(祝日除く)</p> <p>※宮崎労働局雇用環境・均等室 ☎0985-38-8821 月～金8:30～17:15(祝日除く)</p> <p>宮崎労働局職業安定部職業対策課 ☎0985-38-8824 月～金8:30～17:15(祝日除く)</p> <p>宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 月～金8:30～17:15(祝日除く)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上や人手不足への対応など、経営上のあらゆる課題について相談したい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・シニア世代が働きやすい環境はどうしたらできるのを知りたい ・病気治療中の労働者に対して有効な支援策を知りたい 	

※の相談機関は事業所への専門家の派遣を行っています

3. 働き方改革の取り組みのノウハウや好事例を知る

(1) 働き方・休み方改善ポータルサイト http://work-holiday.mhlw.go.jp/	(10) ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等 http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/
(2) 働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト http://koyoukanri.mhlw.go.jp/	(11) 雇用型テレワークの訪問コンサルティングのご案内 http://www.jiit.or.jp/information/detail/info3744.html
(3) 女性の活躍・両立支援総合サイト(女性の活躍推進企業データベース・両立支援のひろば) http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/	(12) 非雇用型テレワーク:在宅ワークに関する総合支援サイト「ホームワーカーズウェブ」 http://homeworkers.mhlw.go.jp/
(4) 若者雇用促進総合サイト https://wakamono-koyou-sokushin.mhlw.go.jp/search/service/top.action	(13) 多様な人材活用で輝く企業応援サイト http://tayou-jinkatsu.mhlw.go.jp
(5) 同一労働同一賃金特集ページ http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000144972.html	(14) 女性活躍推進法特集ページ http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html
(6) パート・有期労働ポータルサイト https://part-tanjikan.mhlw.go.jp/	(15) 仕事と介護の両立支援サイト https://shigotokaigo.jp/
(7) 労働条件に関する総合情報サイト:確かめよう労働条件 http://www.check-roudou.mhlw.go.jp/	(16) 仕事と育児カムバック支援サイト http://comeback-shien.mhlw.go.jp/
(8) パワハラについての総合情報サイト:あかるい職場応援団 https://no-pawahara.mhlw.go.jp/	(17) 働き方・休み方改善ハンドブック https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyusei/kinrou/140312-02.html
(9) 中小企業・小規模事業者の人手不足対応事例集 http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/2017/170703hitodebusokugl.html	(18) 働き方改革お役立ちBOOK https://www.pref.miyazaki.lg.jp/rodoseisaku/shigoto/rodo/20180329131155.html

4. 助成金を利用する

助成金名	内容	助成内容	問い合わせ先
働き方改革推進支援助成金	中小企業事業主の労働時間短縮に向けた取組に助成	・労働時間短縮・年休取得促進コースの場合、助成対象の取組を実施し、成果目標を達成した場合、その実施に要した費用の3/4～4/5を助成 ・勤務間インターバル導入コースの場合、労働時間の設定改善を図った上で9時間以上の勤務間インターバル設定で費用の3/4～4/5を助成 ・労働時間適正管理推進コースの場合、生産性の向上を図り、労働時間等の設定改善の成果を上げた場合で費用の3/4～4/5を助成 ・団体推進コースの場合、3社以上で組織する中小企業の事業主団体が時間外労働削減や賃金引上げに向けた生産性向上に資する取組を実施した場合費用の一部を助成	宮崎労働局 雇用環境・均等室 ☎0985-38-8821
業務改善助成金※	中小企業事業主の生産性向上による賃上げに助成	生産性向上に資する設備の導入等の上で、事業場内の最低賃金を20円～90円引き上げた場合、設備導入経費の一部を助成	
人材確保等支援助成金(テレワークコース)※	中小事業主が新規に良質なテレワーク導入、実施の取組に助成	テレワーク用通信機器の導入等及びテレワークの実施の実績について、一定の基準を満たした場合に一部を補助	
両立支援等助成金※	仕事と育児・介護の両立の取組に助成	・女性活躍化コースの場合、取組目標を実施した結果、3年以内に数値目標を達成・公表で47.5万円or60万円 ・出生時両立支援コースの場合、男性労働者が育児休業等を取得しやすい職場風土づくりに取組み、利用者が生じた場合、企業に対して14.25万円～72万円 ・育児休業等支援コースの場合、育児休業代替要員を確保し、「育休復帰支援プラン」を策定、導入し、労働者に育児休業を取得させ、原職復帰させた場合に28.5万円～60万円 ・介護離職防止支援コースの場合、策定した介護「介護支援プラン」に基づき、労働者の円滑な介護休業の取得・復帰に取り組んだ企業に対し28.5万円～36万円 ・不妊治療両立支援コースの場合、不妊治療取得のための環境整備に取り組み、取得または利用させた企業に対し28.5万円～36万円	宮崎労働局 助成金センター ☎:0985-62-3125
キャリアアップ助成金※	非正規・障害者雇用の正規化、処遇改善等の取組に対する助成	・正社員化コースの場合、無期・正規へ転換した労働者1人当たり21.375万円～72万円 ・障害者正社員化コースの場合、障害のある有期雇用労働者を正規雇用労働者等に転換した場合に33万円～120万円 ・その他、処遇改善の取組に対する助成コースあり	
人材開発支援助成金※	企業内での人材育成に助成	・特定訓練コースの場合、労働生産性向上に資する訓練など、効果の高い訓練を行った事業主に対して、労働者1人1時間あたり760円、負担した経費の45%を助成	
人材確保等支援助成金(人事評価改善等助成コース)	・人事評価制度と賃金制度の整備により生産性向上・賃金アップ及び離職率の低下等を図った場合に助成	・人事評価改善等助成コースの場合、生産性向上に資する能力評価を含む人事評価制度を整備し、定期昇給等のみによらない賃金制度を設けることを通じて、生産性の向上、賃金アップ及び離職率の低下などの目標達成で80万円	

助成金には支給要件があります。またそのほかにも各種助成金があります。詳しくは宮崎労働局へ、または雇用関係助成金 検索

※の助成金は企業が生産性の向上を図った場合に助成額が優遇されます

5. イベント情報

イベント名	内 容	日時・場所	問い合わせ先
時間外労働の削減と生産性の向上 (3回シリーズのセミナー)	【1日目】 改正法の解説、課題検討、改善好事例、目標設定・改善計画の立て方	オンライン(ZOOM)で開催。 8月は3日(火)、17日(火)、24日(火)	みやざき働き方改革推進支援センター ☎0120-975-264
	【2日目】 改善計画の実践報告と課題、社内の反応共有、意識改革による生産性向上	10月は5日(火)、19日(火)、26日(火) 今後、11月及び1月にも開催予定。詳細は「みやざき働き方改革推進支援センター」HPに掲載。	
	【3日目】 助成金の活用、目標・成果と改善計画のブラッシュアップ		
同一労働同一賃金セミナー (3回シリーズのセミナー)	【1日目】 改正法の解説、民事訴訟等にならないための最高裁判例の解説	オンライン(ZOOM)で開催。 9月は2日(木)、16日(木)、28日(火)	
	【2日目】 同一労働同一賃金に取り組むメリット	今後、12月及び2月も開催予定。詳細は「みやざき働き方改革推進支援センター」HPに掲載。	
	【3日目】 説明義務の強化に伴う従業員への説明責任資料作成		
改正育児・介護休業法等に関する説明会	【※予定】 ・令和3年6月に成立した改正「育児・介護休業法」について ・各種助成金について	11月又は12月にオンライン(ZOOM)で開催。 (日時は現在調整中ですので、労働局のHPで随時公開します)	宮崎労働局 雇用環境・均等室 ☎0985-38-8821
職場におけるハラスメントの防止対策等に関する説明会	【※予定】 ・職場におけるハラスメントの撲滅に向けた具体的取組について ・各種助成金について	12月にオンライン(ZOOM)で開催。 (日時は現在調整中ですので、労働局のHPで随時公開します)	
36協定届出事業場等に対する上限規制等に関する説明会	・時間外労働の上限規制について ・年次有給休暇の取得義務化について ・働き方改革サポート事例について ・中小事業者への「しわ寄せ」防止について	県内で15回実施予定 (日時・場所は現在調整中のため、宮崎労働局HPで随時公開します)	宮崎労働局 労働基準部 監督課 ☎0985-38-8834
過労死等防止対策推進シンポジウム	・基調講演 「コロナ禍における働く者の命と健康」 講師：天笠 崇 静岡社会健康医学大学院大学 准教授 ・その他(詳細は後日決定)	令和3年11月2日(火) 18:00～20:00(受付17:00～)※予定 宮日会館11階ホール	(厚生労働省委託事業) (株)プロセスユニーク ☎0120-562-552

●「みやざき働き方改革推進支援センター」のセミナーや出張相談については下記で情報提供しています。

<http://www.ahc-miyazaki.com/>